



西中の未来に向けて 「ギャラリー」に新たな作品

●年が明け、3学期が始まりました。前回、生徒会役員が新たに決まったことをお知らせしましたので、新役員の皆さんのこれからに向けた抱負を、今回と次回にわたって紹介します。今回は、「会長」と「副会長」に就任する皆さんです。

◎◎ ○○ さん (会長)

【西中をどんな学校にしたいか】

全校生徒で行う活動を通して、ものの見方や考え方を広げ、人とのつながりを大切にできる西原中を実現したいと思っています。

【そのために、私は】

☆今まで以上に地域の方々との交流の機会を増やします。

☆自分から開いてつながります。

☆皆さんが受けてきた恩を感じ、人のために行動できるように活動します。

☆どんなささいなことでも気をつけ、この学校の発展に生かします。

☆生徒会の中心としてふさわしい行動を心がけます。

◎◎ ○○ さん (副会長)

【西中をどんな学校にしたいか】

縦のつながり、横のつながりの強い学校

【そのために、私は】

☆各学校行事で、クラス以外でも交流できるような企画を提案します。

☆西原中を深く知り、生徒の一人として考えを発信します。

☆気軽に生徒の意見を聞けるよう、意見箱の活用を増やします。

☆話し合いの場で皆の意見を交換し、考えを深めます。

☆縦割り班を実行します。

◎◎ ○○ さん (副会長)

【西中をどんな学校にしたいか】

過ごしやすい、活気あふれる学校

【そのために、私は】

☆あいさつ運動を継続していきます。

☆生徒の意見をとり入れていきます。

☆凡事徹底を大切にします。

☆学校内外のつながりを大切にします。

●前回の通信で「ギャラリー開設」をお知らせしましたが、この度新たに展示作品を提供していただきました。西原村役場にお勤めの松井 通（まつい とおる）様から3点の絵画を貸与いただき、展示しています。

●新型コロナの影響で、またしても地域等と学校との交流が難しくなっている現状です。それでも、西中の生徒たちの成長に生かせる「ふるさとの教育力」を、その時の状況に応じてできるだけ活用させていただきたいと考えています。今回、ご協力をいただいたことを、たいへん有り難く思います。



感染急拡大の中で

●3年生が本格的な受験シーズンを迎えています。県内外私立高校の各試験（専願・奨学・一般等）が始まり、公立高校の前期選抜も間近に迫っています。試験では、自分の力を十分に発揮してほしいと思います。

●新型コロナウイルスに感染したり、濃厚接触者の指定を受けたりすると、受験に様々な制限がかかります。まずは生徒全員が志望校を予定どおり受験できることを心から願っています。

●本校では、学校が新型コロナウイルス感染拡大の場にならないよう、できる限りの感染防止対策をとっているところです。

●対策へのご理解とご協力をいただいていることで、現在のところ本校で感染が広がるといった状況は防げています。今後も村教育委員会等の関係機関と連携しながら少しでも安心・安全な環境づくりに取り組みますので、ご協力よろしくお願いたします。